

神奈川県内でみられる動物のなかでも、救護の対象外の種があります。判断が難しい場合は救護施設に相談ください。

外来種

人為的に移入された動物は救護対象外です。

鳥類(救護対象外)

ガビチョウ (特定外来生物)

確認ポイント

- ・全身が赤茶色で、目の周りに白い縁取りがある
- ・全長約25cm (ヒヨドリ大)



ソウシチョウ (特定外来生物)

確認ポイント

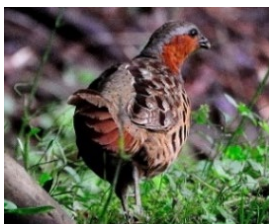
- ・くちばしが赤く、のどは黄色い
- ・全長約15cm (スズメ大)



コジュケイ

確認ポイント

- ・地上にいることが多い
- ・全長約30cm (ハト大)

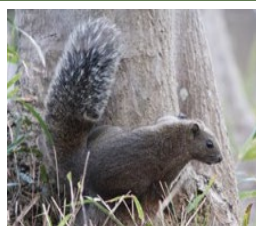


哺乳類(救護対象外)

クリハラリス (タイワンリス) (特定外来生物)

確認ポイント

- ・耳の先が丸みある
- ・全身が灰褐色
- ・尾がふさふさ



アライグマ (特定外来生物)

確認ポイント

- ・目の周りが帯状に黒い
- ・尾にしま模様
- ・5本指で手先が器用
- ・木登りが上手



環境省提供

ハクビシン

確認ポイント

- ・鼻筋が白い
- ・尾が長い
- ・全身が黒っぽい
- ・木登りが上手

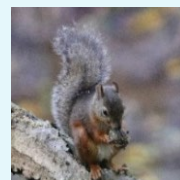


混同されやすい救護対象哺乳類

ニホンリス

確認ポイント

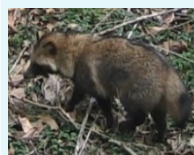
- ・耳の先がピンと尖っている(房毛がある)
- ・お腹が白い



ホンダタヌキ

確認ポイント

- ・目元が黒い
- ・尾の先が黒い
- ・足元が黒い



アナグマ

確認ポイント

- ・目元は縦長に黒い
- ・尾は短い
- ・足元が黒い
- ・穴掘りが上手



ペットや家畜・家禽

イヌ、ネコ、ニワトリ、レース鳩など飼い主(所有者)がいる動物、もしくはそれらが野生化したもの(ドバト、インコなど)は救護対象外です。

ドバトはキジバトとよく間違われるので、ご注意ください。

— ハトの見分け方 —

ドバト 救護対象外

確認ポイント

- ・鼻の上に白いこぶ
- ・首元に光沢のある緑色の個体が多いが、色や模様は多様
- ・駅や公園でよく群れている



ドバトのヒナの地肌はピンク



キジバト 救護対象

確認ポイント

- ・くちばしは細くて黒い
- ・首に縞模様
- ・羽に茶色いウロコ模様
- ・単独かペアでいることが多い



キジバトのヒナの地肌は黒

— 足環をしていたら —

足環をしているハトはレース鳩です。足環の記載内容に応じて各機関にお問い合わせください。

■一般社団法人 日本伝書鳩協会
☎03-3801-2789
(月～金 9:00～17:00)

NIPPON 2008 123456 NIPPONの文字に生年(例:2022)と6桁の数字

■一般社団法人 日本レース鳩協会
☎0120-81-0118
(月～金9:00～17:00)

JPN 08 AA 12345 JPNの文字に生年(例:22)とローマ字2文字+数字5桁

その他

カラス ハシブトガラス、ハシボソガラス

人の暮らしや他の野生動物に悪影響をあたえているため、救護対象外です。

大型哺乳類 ツキノワグマ、イノシシ、シカ、サル、海棲哺乳類など

施設に収容困難であり、個体数を管理している場合もあるため、救護対象外です。